



平成25年度 少年少女クラブ交流会 府中町少年少女消防クラブ



クラブ交流会を終えて（樋口 六年）

8月7日から9日の2泊3日で少年消防クラブ交流会に行きました。

1日目は各地の少年消防クラブが集まり、オリエンテーションやクラブ活動紹介をしました。

2日目は合同訓練、防災センター見学を行いました。合同訓練では土成中学校少年少女消防隊と一緒に競技しました。いいタイムを出すこともでき、3位に入賞しました。3位がとれたのは、チームワークと最後まで誰も諦めなかったからだと思います。

防災センター見学では、地震の体験、煙中体験をしました。そこで勉強したことを活かして、対策などをしたいと思いました。

3日目の消防団の方の話では、ビデオを見て、2人の方が亡くなられたのは残念でしたが、それを教訓とし、僕も対策をとっておこうと思いました。

最後の解散式では、3日間あっという間に感じました。少し疲れたけど達成感があってとてもいい思い出になりました。



徳島県立防災センター（梅次 六年）

防災センターでは、防災ガイダンス、地震体験、煙中体験をしました。

防災ガイダンスでは、災害に対する備えの大切さだと思いました。もし、災害が起きたら、地域の方たちと協力していきたいと思います。

初めての地震体験では、揺れの中で立つことさえも難しく、何もできませんでした。

日頃から、地震の時はどうすべきかを考えようと思いました。

煙中体験では、周りが真っ暗であまり見えませんでしたが、誘導灯の光で進む方向が分かり、とても役に立ちました。

この防災センターでは、災害に対してどのような行動をとれば良いかを学習できました。



いただきまーす



クラブ交流会の合同訓練を終えて（山中 中2）

僕は、今回初めて少年消防クラブ交流会に参加しました。

一番下の学年は小学4年生で上は中学3年生までいて、僕より上の学年の人がいる中、合同訓練では3位に入賞することができました。

これは、僕一人の力ではなく、みんなの力だと思います。そして、今回の競技で消防に関する事をたくさん学びました。

この経験を災害などの緊急時に役立てたいです。

交流会のために暑い中、訓練を手伝ってくれた消防署の方々、そして、保護者の方々に感謝したいです。

